

ぼのぼの

今年も残すところあと1ヵ月となった。クリスマス、年末と何かと忙しい12月だが、そんな今だからこそ、いがらしみきお氏の『ぼのぼの』という4コマ漫画を紹介したい。

1986年に連載を開始したこの漫画は、主人公であるラッコの「ぼのぼの」が、友達の「アライグマくん」や「シマリスくん」と遊んだり、森の中を探検したりする日常を描いたものだ。いろいろなことに疑問をもつ「ぼのぼの」をはじめとした動物たちのかわいさや、そのぼのぼのとした展開が魅力だ。

だが、この作品はそれだけではない。考えさせられる深い台詞、これが『ぼのぼの』のもう一つの魅力だ。子供のように純粋な台詞やシュールなギャグに混じって、物事の本質を突くような台詞が自然にちりばめられており、読んでいてはっと気づかされることがある。



『ぼのぼの』

12月1日時点で37巻まで刊行中
作者：いがらしみきお
出版社：竹書房
定価：560円～

～ぼのぼののんびり だけど時々深い漫画～

「何かに『なる』ってどういうことだろう」「身近な友達の正体は実は全然知らない物かもしれない」——あっという間に過ぎていく時間の中で、ともすれば私たちはこういった問いを「くだらない」と片付けてしまう。そんなことを気にしているは何も進まない、考えるだけ無駄だ、と。それを「ぼのぼの」たちは真剣に考える。彼らなりの答えを見つけ出すこともあれば、他の動物が答えを教えてくれることもある。だが途中で考えること自体をやめてしまうことはない。

もしかしたら、どこかで私たちはこういったことを考えるのを諦めているのではないだろうか。だとしたら、慌ただしい今だからこそ「子供っぽいから」と避けて、この『ぼのぼの』を読んでみてほしい。大人になるにつれて考えるのをやめてしまったこともあるだろう。この漫画は、そういったことを考え直すきっかけになるはずだ。

ホワイト蒸しパン



材料(3個分)

ホットケーキミックス 45g
ヨーグルト 45g
サラダ油 小さじ1
好みのジャム 各小さじ1



作り方

- ①ボウルにジャム以外の材料を入れ、よく混ぜる。
- ②カップケーキ用のカップに生地を均等に半分入れる。ジャムを入れ、残りの生地を入れる。
- ③鍋底1cmに水をはり、火にかける。沸騰したら②を入れ、ふたをして強火で10分蒸す。
- ④箸でさして、生地がくっつかなければ完成!

